

RXファミリ用リアルタイムOS ご使用上のお願い

RXファミリ用リアルタイムOS RI600V4, RI600PX, RI600/4およびRI600/PXの使用上の注意事項を連絡します。

- unl_cpuサービスコールに関する注意事項
- リセットベクタに数値を指定する場合の注意事項

1. unl_cpuサービスコールに関する注意事項

1.1 該当製品

- (1) RI600V4 V1.01.00およびV1.02.00 (統合開発環境CubeSuite+)
- (2) RI600/4 V.1.00 Release 00~V.1.01 Release 00
(統合開発環境High-performance Embedded Workshop)

1.2 内容

タスクからサービスコールloc_cpu および unl_cpuを発行してCPU ロック
およびCPUロック解除を行った場合、unl_cpu処理後に以下の問題が発生します。

- (1) 割り込みが許可されるべきところ、許可されない。
- (2) 以下のアドレスから4バイトの領域が誤って書き換えられる。
unl_cpu呼び出し時点のユーザスタックポインタ (USP) の指す
アドレス + 24バイトのアドレス

1.3 発生条件

以下のいずれかの条件を満たす場合に発生します。

- (1) システムコンフィギュレーションファイルで、system.contextに "MIN"を
記述している。
- (2) GUIコンフィギュレータを使用して、「システム定義」ウィンドウの
MINチェックボックスを選択している。

1.4 回避策

system.contextに"MIN"を記述しないでください。

1.5 恒久対策

次バージョンで改修予定です。

2. リセットベクタに数値を指定する場合の注意事項

2.1 該当製品

- (1) RI600V4 V1.01.00およびV1.02.00 (CubeSuite+)
- (2) RI600PX V1.01.00 (CubeSuite+)
- (3) RI600/4 V.1.01 Release 00 (High-performance Embedded Workshop)
- (4) RI600/PX V.1.01 Release 00 (High-performance Embedded Workshop)

2.2 内容

システムコンフィギュレーションファイルで、リセットベクタのアドレス (interrupt_fvector[31].entry_address) に数値を指定した場合、リンク時に以下のエラーが発生します。

```
L2310 (E) Undefined external symbol "PowerON_Reset_PC" referenced in  
"<ファイル名>.obj"
```

GUIコンフィギュレータ使用時は、固定ベクタ31番に対して「固定割込みハンドラの定義」ダイアログボックスの「アドレス」に数値を入力した場合です。

2.3 回避策

以下のリンクオプションを使用して、リンクしてください。

```
-define=PowerON_Reset_PC=0
```

定義する値は任意です。

2.4 恒久対策

次バージョンで改修予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。